

# 上尾市立南中学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

## 学校教育目標

「志高く頼もしい南中学校の生徒」

- ・ゆたかな人間性
- ・たくましい心身
- ・考え、学び合う力

## 学校課題研究主題

「令和の日本型学校教育」の実現を目指して」

-ICTの有効活用-

## 学力・学習状況調査の結果

R6 全国学力・学習状況調査	R6 埼玉県学力・学習状況調査	R5 上尾市立小・中学校学力調査
<ul style="list-style-type: none"><li>・全国平均に比べ、国語の平均正答率は全国平均よりも約6%高く、数学は約2.5%高い。</li><li>・特に国語の「書くこと」についての正答率が全国と比べて約11%上回っている。</li><li>・質問紙において、国語および理科の学習が好きと答えた生徒が多い。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・第3学年において、国語・数学・英語の正答率は県平均を上回っている。</li><li>・非認知能力について、1、2年生は県平均と同等であったが、3年生は「プランニング方略」と「作業方略」の点で上回っている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国語、英語ともに正答率が自治体平均より上回っている。</li><li>・国語では、ほぼすべての項目が平均を上回っている。</li><li>・数学では、「数と式」や「関数」において課題がある。</li></ul>

## 本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<ul style="list-style-type: none"><li>・各教科において学習した言葉の意味や内容、学習用語の習得をさせる。</li><li>・資料を多面的・多角的に捉える技能を養い、活用につなげる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・習得した知識をもとに、仲間と考えを共有し、自分の考えを持つ力を育成する。</li><li>・自分の考えを自分の言葉で説明したり表現したりする力を育成する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・目標や見通しをもち、学習に粘り強く取り組む力を養う。</li><li>・学習したことの振り返りを通して、学習調整力を養う。</li></ul>

## 学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<ul style="list-style-type: none"><li>・授業開始5分間程度の復習を実施し、反復練習や問題演習で基礎的な知識・技能の定着を図る。</li><li>・単元テストや小テストを定期的に実施する。</li><li>・ICT機器等を用いて資料の視覚化を行う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ICT等を活用し、自分の考えを文章にする機会を設ける。</li><li>・話合いのルールを把握させ、安心して協働的な学習に取り組める環境を整える。</li><li>・話合い活動の中で多様な考えを知り、自分の考えを確立させる。</li><li>・話合い活動を通じて、合意形成をする機会を設ける。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業開始時に「めあて」を提示し、生徒に学習への見通しを持たせる。</li><li>・授業の終わりで「振り返り」の時間を設け、生徒自身に学んだことや考えたこと、学習方法についてまとめさせる。</li></ul>

## 本校の特色ある取組

- ・人権・道徳教育を通して、自他を大切にする生徒の育成。
- ・清掃を通じた心づくり指導。
- ・高校や高等技術専門校、大学と連携した体験入学や出前授業、講演会の実施。

## 家庭教育との連携

- ・各家庭への「シラバス」の内容の周知。
- ・家庭と連携した情報モラル教育。
- ・学校HPの計画的かつ積極的な更新。